

学校だより



正しい判断力とたくましい実践力を もった熊谷東中生を育む学校 発行 熊谷市立熊谷東中学校 電話 048(521)0066 FAX 048(521)8429 令和7年1月8日 第22号 全校集会

笑顔あふれる熊谷東中学校

校長 清水 利浩

新年あけましておめでとうございます。皆さんにとって、今年の冬休みはどのようなお休みでしたか。新しい年の抱負(目標)もしっかりともてたことと思います。

さて、皆さんに質問しますね。お正月の伝統的な遊びをいくつあげることができますか。カルタ(百人一首)、すごろく、福笑い、羽根つき、たこ揚げ、コマ回し、だるま落とし、おはじき、お手玉、けん玉、めんこなどがあります。そして、皆さんは、この中でこのお正月にいくつ体験しましたか?

右の図は、福笑いです。本校の美術部の皆さんにつくってもらいました。とっても完成度が高いです。福笑いという遊びは、ひょっとこやおたふく、だるまの顔など

の面の輪郭だけが描かれた台紙に、眉や目、鼻、口の形の紙片を、



熊谷東中美術部の皆さん作成

目隠しをして台紙に置いていく遊びです。出来上がった顔は、並べる人が目隠しをしているため、想定外の場所に置かれることが多く、その出来上がりの顔立ちの面白さを、皆で

埴輪 踊る人々 熊谷市出土

笑い合う遊びです。「笑う門には福来る」というように、 新年早々、笑いがこぼれるのが、大変めでたいものとされ、江戸時代からお正月の子どもたちの伝統的な遊び となっています。

私は、2年生の校外学習の時に、上野の東京国立博物館の「はにわ」展に行きました。館に入り、まず出迎えてくれたのが、熊谷市出土の「埴輪 踊る人々」の2つの埴輪でした。さらに進むと、たくさんの人物はにわに出会うことができました。それぞれの埴輪の表情や顔つきは、ユニークで、ゆるささえも感じられ、不思議と親近感を感じました。険しい表情は全く感じられませんでした。展示されているいくつかの埴輪だけで当時の人々を想像するのは、言いすぎかもしれません。

しかし、遠い昔、古墳時代の人々が、後世の私たちに残してくれたメッセージを読み解くことができそうです。埴輪がつくられた当時の熊谷周辺は、きっとこうした埴輪をつくることができる心豊かな人々が生活していたのでしょう、と。

新年のはじまり、この熊谷の地に生きる私たちは、笑顔にあふれ、もっともっと豊かな人間性を磨いていきましょう。そして、魅力ある人々が集う熊谷東中学校を創っていきましょう。



埴輪 踊る人 伝群馬県



埴輪 盾持人 本庄市出土



埴輪 盾持人 太田市出土



<参考資料>・『特別展 はにわ』編集 東京国立博物館ほか 2024年10月10日発行。写真は、来館の際に撮影。



熊谷市立熊谷東中学校



学校教育目標

志 高 く 心豊かな生徒

主体的に学び、考える生徒たくましく生きる生徒

目指す学校像

正しい判断力とたくましい実践力をもった 東中生を育成する学校

熊谷東中学校のよいところ!

10月21日(月)に、FMクマガヤで生放送された内容です。 是非、お聞きください。(以下をクリックすると流れます)

<u>熊谷東中20241021_14時台HP用16k.mp3</u>

サイトマップ

- ▼トップページ
- ▶保護者の方へ
- ▶ 学校概要 ▶ 校歌
- ▶月行事予定(令和6年度)
- ▶集会等における校長のお話
- ▶学校だより
- 進路情報(令和7年度入学者選抜情報)
- ▶臨時☆修学旅行R6☆
- 臨時☆林間学校R6☆
- ▶新型コロナウィルス感染症対応
- ▶ほほえみ相談室より

本年も、本校ホームページでは、生徒の 活動の様子を積極的に紹介していきます。 ぜひ、ご覧ください。

右のURL をクリックしてください。

http://www.kumagayahigashi-j.ed.jp/?page_id=49